

給水安全確保及び老朽施設更新
基本計画書（経営戦略）

【概要版】

2020年 3月

吉見町水生活課

目 次

1	計画の背景と目的	1
2	水道施設の現況	1
3	計画給水人口・給水量の予測	3
4	経営比較分析表を活用した現状分析	3
5	課題と解決方策	5
6	事業計画	6
7	フォローアップ	16

1 計画の背景と目的

近年、水需要が低迷し、料金収入が減少するなど水道事業経営を取り巻く環境は年々厳しくなることが予想され、設備更新に充てる財源の確保が大きな課題となっています。また、東日本大震災等の大規模災害を教訓とした施設の耐震化など、様々な課題への対応が求められています。

このような状況を踏まえ、「給水安全確保及び老朽施設更新基本計画書」において、「吉見町水道事業ビジョン」に掲げた基本理念、理想像を実現していくための、中長期的な視点に立った施設の更新計画や財政計画を策定しました。

なお、財政計画には、経営戦略（収支ギャップの解消）の取り組みを試算に盛り込み、水道事業経営の継続的な健全化を目指すものとしています。

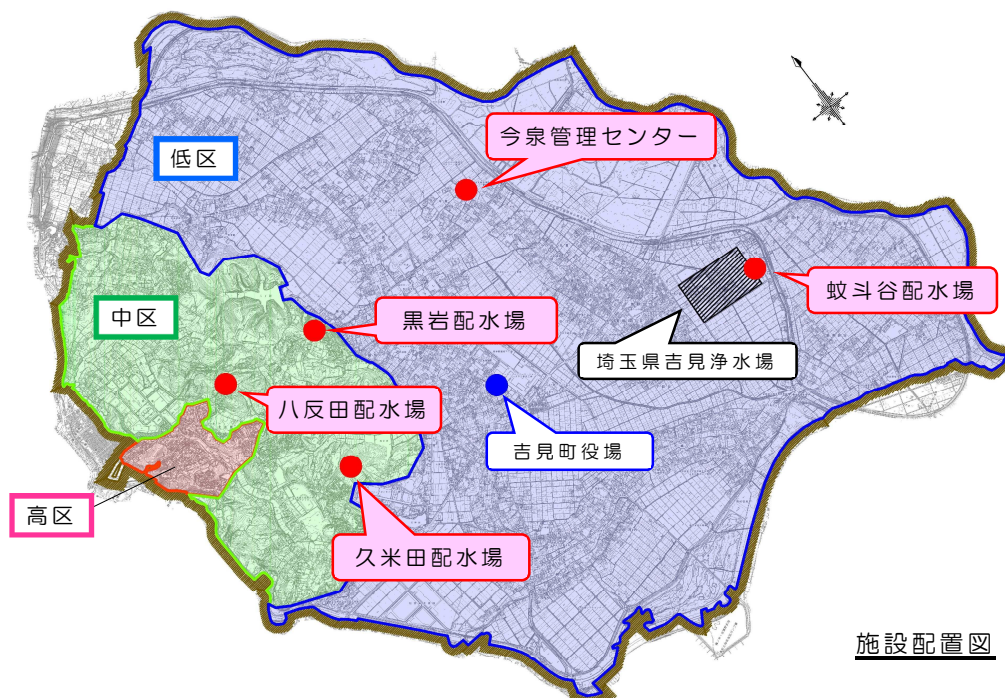
2 水道施設の現況

<施設>

本町の水道施設には、今泉管理センター、黒岩配水場、久米田配水場、蚊斗谷配水場、八反田配水場があります。このうち、黒岩配水場、久米田配水場及び蚊斗谷配水場において、県営水道からの浄水（以下「県水」という。）を受水し、配水しています。また、八反田配水場は、黒岩配水場からの水を受水し、配水しています。

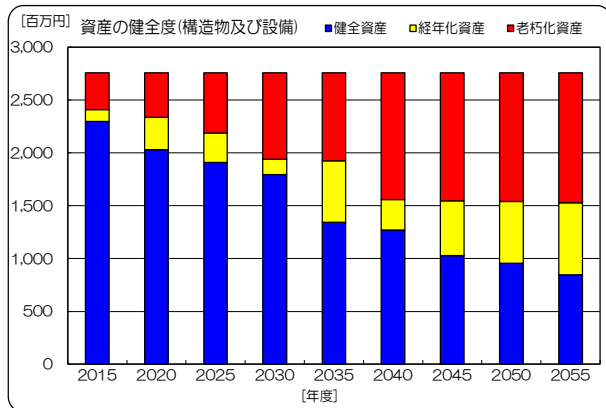
一方、今泉管理センターは、2008年度まで浄水場として稼働していましたが、全量を県水受水に移行したため、現在は中央監視・制御設備のみが稼働している状況です。

2015年度に策定したアセットマネジメント計画で、構造物・設備の健全度を試算したところ、更新しなかった場合は老朽化が進み、健全度が著しく低下することになりました。そこで、重要度・優先度を考慮して、計画的に更新を進める必要があります。

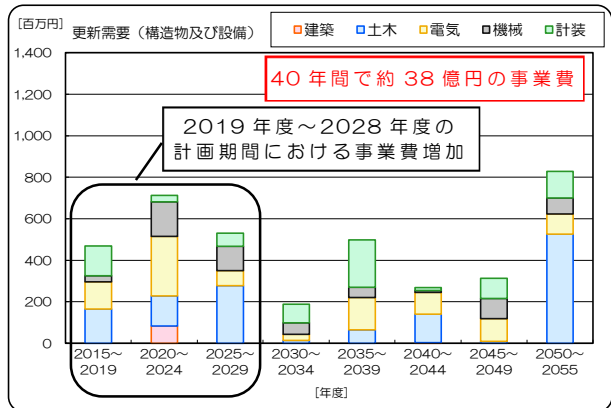


施設配置図

配水区域：低区…地盤高が 20m 未満の田園地帯
中区…地盤高が 50m 未満の西部丘陵地帯
高区…地盤高が 50m 以上の西部丘陵地帯



更新を実施しなかった場合の健全度



重要度・優先度を考慮した更新需要

健全度区分

区分	判定基準
健全資産	経過年数が法定耐用年数以内の資産額
経年化資産	経過年数が法定耐用年数の1.0～1.5倍の資産額
老朽化資産	経過年数が法定耐用年数の1.5倍を超えた資産額

＜管路＞

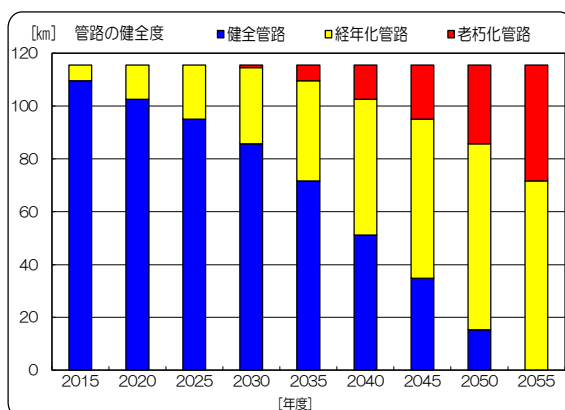
配水管（口径75mm以上）の総延長は、2017年度末で118km、このうち耐震管の延長は約33km、耐震化率は28.3%となっています。アセットマネジメント計画で、管路の健全度を試算したところ、2032年度以降は老朽化が進み、健全度が著しく低下することになりました。「吉見町水道事業ビジョン」で設定した目標値の達成に向けて、重要度・優先度を考慮し、管路の更新を進める必要があります。

管路整備に関する業務指標

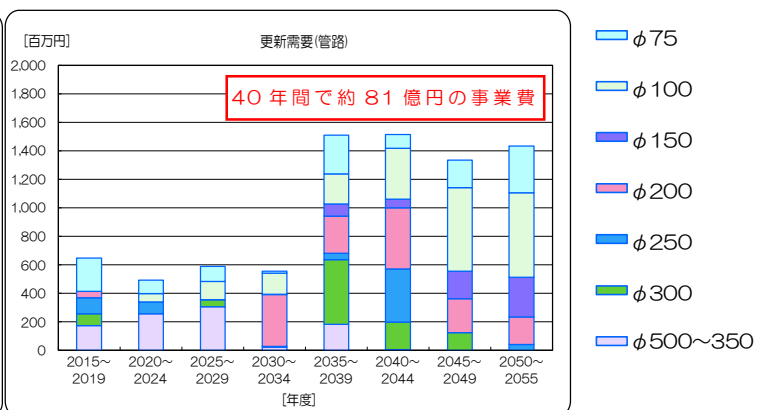
業務指標 (PI)			2015年度	2017年度	目標値
B504	管路の更新率	単年	0.35%	0.43%	0.50%
B605	管路の耐震管率	累積	27.8%	28.3%	35.0%

※1 「目標値」は2028年度の値です。

※2 「類似団体平均」は2015年度の値です。



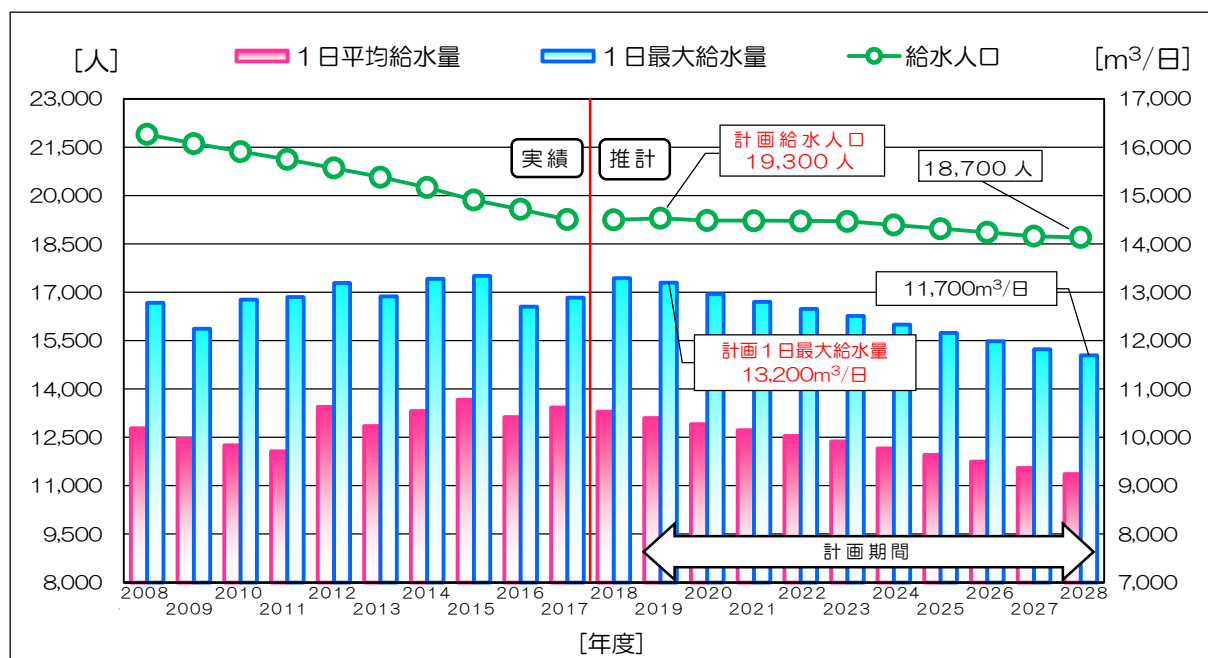
更新を実施しなかった場合の健全度



重要度・優先度を考慮した更新需要

3 計画給水人口・給水量の予測

近年、本町の給水人口は減少傾向にあります。将来推計を行った結果、2019年度から2028年度までの計画期間のうち、給水人口は約600人減少し、それに併せて一日平均給水量及び一日最大給水量も減少する見込みとなっています。



※1 2018年度以降の給水人口は、吉見町人口ビジョン(2015年10月)の数値を参考に推計しています。
 ※2 2018年度以降の給水量は、過去の実績を基に推計した水需要予測の値としています。

給水人口及び給水量の推計値

4 経営比較分析表を活用した現状分析

平成26(2014)年度決算から、経営及び施設の状況を表す経営指標を活用し、経年比較や他水道事業者との比較、複数の指標を組み合わせた分析を行うことにより、経営の現状及び課題を的確かつ簡明に把握することを可能とするため、「経営比較分析表」を作成しています。

平成29(2017)年度決算の経営比較分析表は、次頁のとおりとなります。

経営比較分析表 (平成29年度決算)

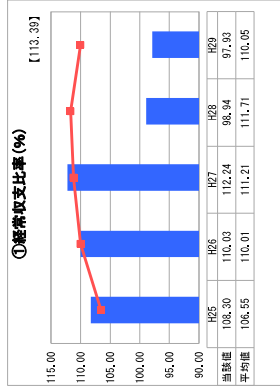
埼玉県 吉見町		事業名		事業区分		管理者の情報	
業種名	水道事業	事業名	未端給水事業	類似団体区分	A6	管理種別	非設置
法適用		普及率 (%)	99.70	1か月20m ³ 当たり事業料金 (円)	2,322	人口 (人)	19,421
資金不足比率 (%)	-	自己資本構成比率 (%)	75.57	1か月20m ³ 当たり事業料金 (円)	2,322	面積 (km ²)	38.64
						人口密度 (人/km ²)	502.61
						給水区域面積 (km ²)	38.64
						給水人口密度 (人/km ²)	498.29

グラフ凡例

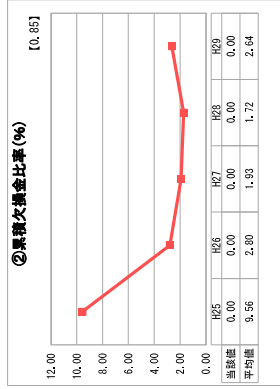
- 当該団体値 (柱状値)
- 類似団体平均値 (平均値)

平成29年度決算平均

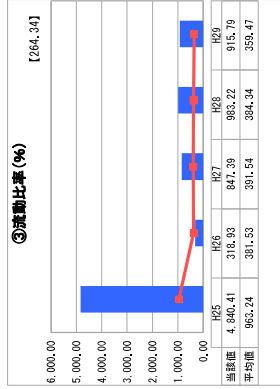
1. 経営の健全性・効率性



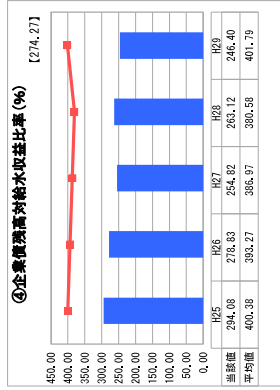
「経営健全性」



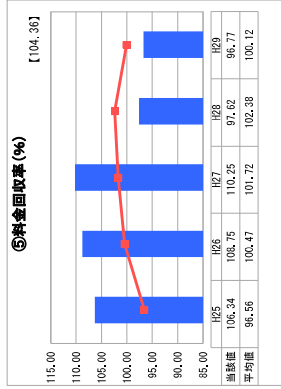
「黒字欠損」



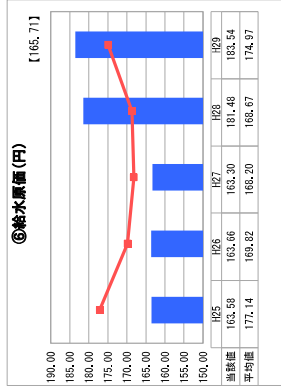
「支払能力」



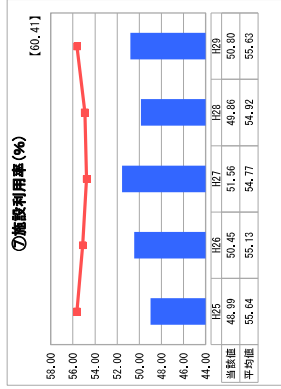
「償還高減」



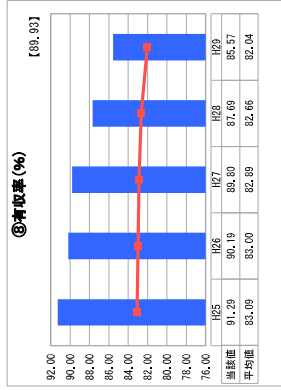
「料金水準の適切性」



「費用の効率性」

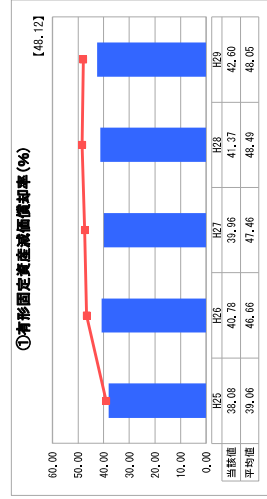


「施設の効率性」

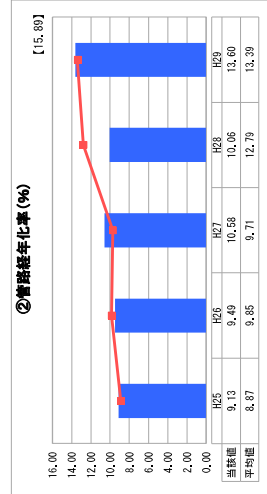


「供給した配水量の効率性」

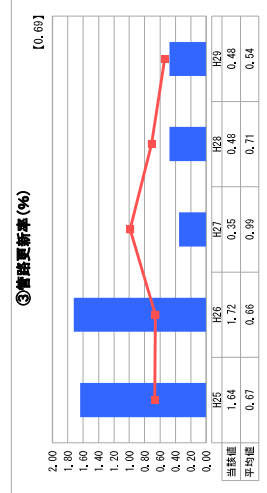
2. 老朽化の状況



「施設全体の減価償却の状況」



「管経の経年化の状況」



「管経の更新投資の実施状況」

分析欄

- 経営の健全性・効率性について**
 - ①経常収支比率⑤料金回収率
経常収支比率は、100%を下回っており赤字が生じている。また、料金回収率が100%を下回っており、給水に係る費用が給水収益以外でも賄われておると言える。画比率が100%を下回った主な要因は、配水及び給水費の修繕費が増加したためである。
 - ②流動比率
平成26年度の新会計基準以降、増加傾向にあり類似団体を上回っていることから、短期的な債権に対する支払能力が高いと言える。
 - ③企業価値の増減
企業価値の増減は、企業価値の増減を減らして算出する。比較対象として企業価値に依存することなく、内積投資資金とのバランスがとれていると言える。
 - ④給水原価
配水及び給水費の修繕費が増加したため、前年度と比較し増加傾向にある。類似団体を大規模に上回っている。
 - ⑤施設利用率⑧収収率
施設利用率は、給水人口の減少に伴い、低水準が維持されているものの、本年度は配水量が増加したため、本年度と比較し、若干上昇している。収収率は有収量の減少により年々下降傾向が続いている。これらは、漏水等の無効水量の増加が原因と考えられる。
- 老朽化の状況について**
 - ①有形固定資産減価償却率
類似団体を下回っているが、緩やかに上昇している。今後も経年による施設全体の老朽化が進み、上昇する見込みである。
 - ②管経経年比率③管経更新率
管経経年比率は、法定耐用年数を経過した管経が増加したため、前年度と比較し上昇している。管経更新率は、平成28年度からアセットマネジメント計画に基づき、老朽管及び耐老化の更新を進めているため、前年度と比較し横ばいとなっている。

全体総括

本年度は、配水及び給水費の修繕費の増加が影響し、経常収支比率や料金回収率が100%を下回る等、経営の健全性・効率性としては、決して良好とは言えない。これらへの改善に向けて、今後大口の使用水量の動向を注視するとともに、適切な施設維持管理を行い、経費削減に努めていく必要がある。

また、本年度も有収率の改善に向けて、アセットマネジメント計画に基づいた老朽管の更新及び耐老化の促進に努めるとともに、漏水調査を推進していく。今後の安全・安心に向け、みんなの「より安全な水道水」を目標として、安全な水道水と安定供給の確保を「より安全な水道水」を目標として、安全な水道水の確保のため、より一層の経営基盤の強化を図っていく。

※ 平成26年度における各指標の類似団体平均値は、当時の事業数を基に算出していますが、管経経年比率及び管経更新率については、平成26年度の実業数を基に類似団体平均値を算出しています。

5 課題と解決方策

「吉見町水道事業ビジョン」では、水道事業の基本理念を実現するために、「安全」「強靱」「持続」の観点で課題と解決方策を掲げています。

課題と解決方策

基本理念	観点	観点の区分	課題	方策
より安全・安心で しあわせを守る みんなの水道	安全	水質管理	安全性の向上	水安全計画の策定
			給水装置の管理	指定給水装置工事事業者への周知徹底
	施設整備		施設ネットワークの見直し	中央監視・制御設備の移転 今泉管理センターの廃止
			施設規模の見直し	配水ポンプの最適化
			老朽設備の更新	法定耐用年数超過設備の更新検討
			耐震化の推進	久米田配水場PC配水池の耐震化
			設備管理体制の簡素化	施設台帳システムの導入検討
			管路整備	老朽管の更新
	強靱		配水本管、重要給水路線の耐震化の推進	管路耐震化計画の策定
			管路の整備と維持管理	管網整備（新設路線）の検討
				漏水箇所周辺地域の事前点検
	危機管理		被災時の事業継続	BCP（事業継続計画）の策定
			多岐にわたる災害への対応	災害対策マニュアルの更新
				三助の向上
			備蓄品の充実	災害用資機材の強化 必要備蓄品の更新
	持続	運営管理	財政基盤の強化	料金体系の検証
			人材育成と技術の継承	継続的な研修の実施、参加
				関係団体との連携 資格の取得支援
		環境配慮	省エネ設備導入の検討	導入可能省エネ設備の調査
			庁舎及び施設内省エネ行動の推進	庁舎及び施設内空調温度の最適化
				休憩時間の消灯
お客さまサービス		最新情報の提供	ホームページやSNSの活用	
			庁舎内水道関係資料の提供	
			広報紙への情報掲載の充実	

6 事業計画

<年次計画>

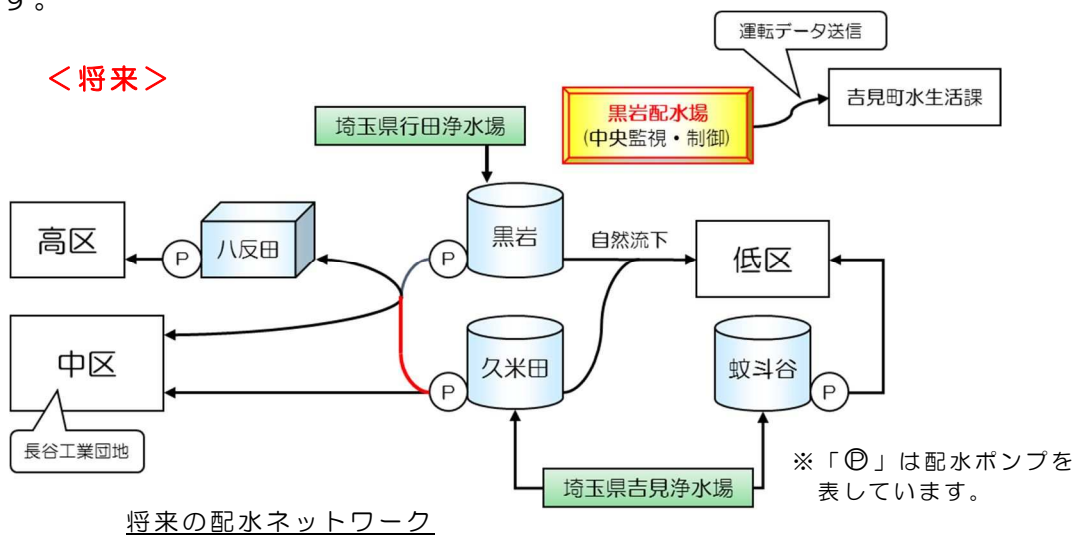
今回の計画期間で実施する方策を以下に示します。

年次計画表

観点	観点の区分	方策	前期					後期						
			2019年度～2023年度										2024年度～2028年度	
安全	管水質	水安全計画の策定	■											
		指定給水装置工事事業者への周知徹底	■											
強 韌	施設整備	中央監視・制御設備の移転						■						
		今泉管理センターの廃止						■						
		配水ポンプの最適化	■											
		法定耐用年数超過設備の更新検討	■											
		久米田配水場P C配水池の耐震化						■						
		施設台帳システムの導入検討						■						
	管路整備	老朽管更新計画の策定	■											
		管路耐震化計画の策定	■											
		管網整備（新設路線）の検討	■											
		漏水箇所周辺地域の事前点検	■											
	危機管理	BCP（事業継続計画）の策定	■											
		災害対策マニュアルの更新	■											
		三助の向上	■											
		災害用資機材の強化	■											
必要備蓄品の更新		■												
持 続	運営管理	料金体系の検証	■											
		継続的な研修の実施、参加	■											
		関係団体との連携	■											
		資格の取得支援	■											
	環境配慮	導入可能省エネ設備の調査	■											
		庁舎及び施設内空調温度の最適化	■											
		休憩時間の消灯	■											
	お客さま	ホームページや活用 SNS の活用	■											
		庁舎内水道関係資料の提供	■											
		広報紙への情報掲載の充実	■											

<施設ネットワーク>

今回の計画期間では、主に今泉管理センターにある中央監視・制御設備の移転、黒岩配水場と久米田配水場における中区及び高区へのバックアップ体制の構築を予定しています。中央監視・制御設備の移転は、水害における中央監視機能の喪失を避けるために実施します。また、バックアップ体制の構築として、配水管網のループ化を進めており、これにより、黒岩配水場、久米田配水場のうち、一方のポンプ故障等による配水不能時に他方の配水場から中区へ配水が行えるようになります。したがって、これらの整備により、施設の効率的な運営が可能となります。



【中央監視・制御設備の移転先として黒岩配水場を選定した理由】

- ・敷地が比較的広い。
- ・ハザードマップ（荒川洪水）における浸水見込みが低い。
- ・ハザードマップ（地震危険度）における被害割合が低い。
- ・ハザードマップ（土砂災害）における被害見込みが低い。
- ・他設備の更新と合わせて実施できる。

<財政計画>

事業計画で設定した投資試算に対する財源試算のシミュレーションを行いました。シミュレーションは以下の4つです。

なお、財源確保策として考慮する手段は、企業債の借入と料金改定です。

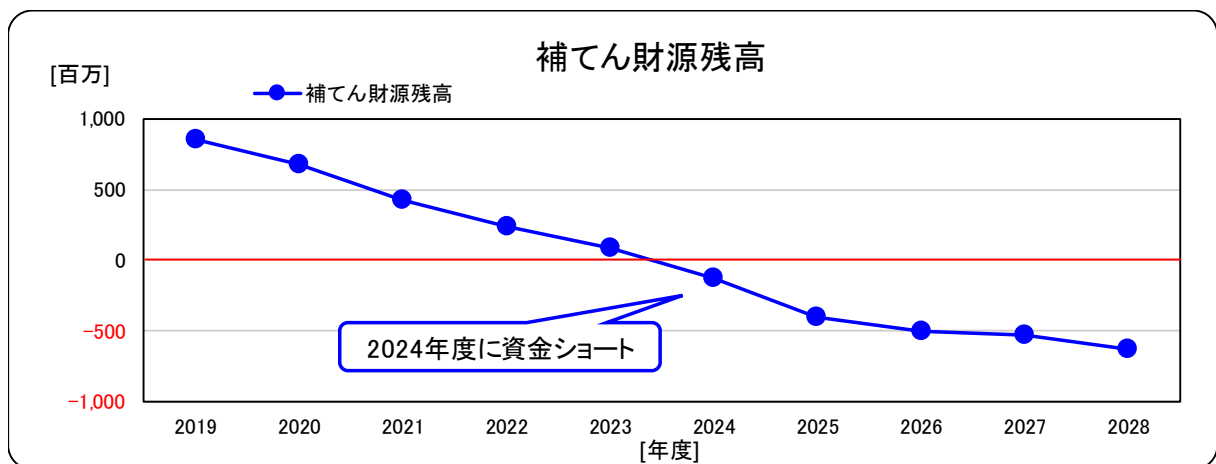
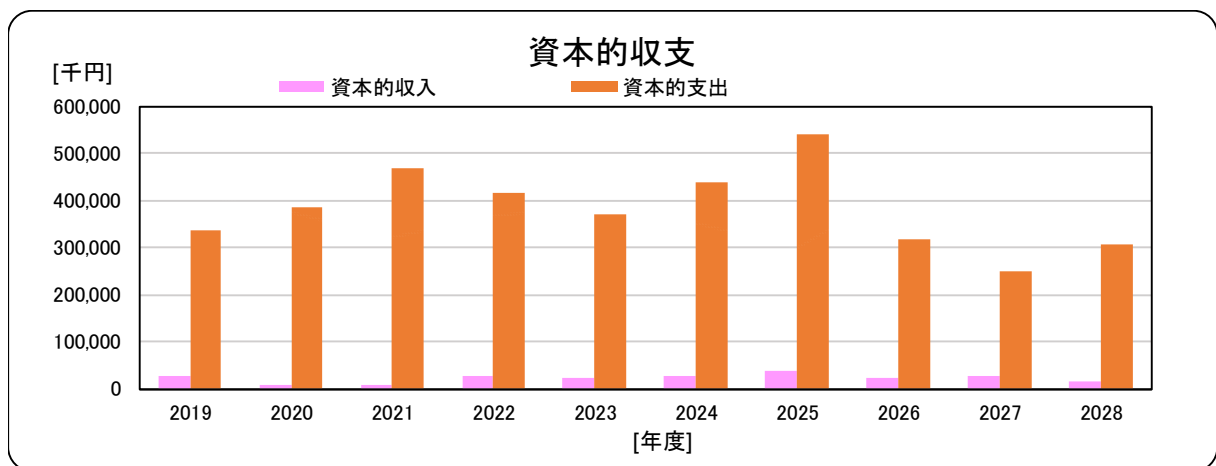
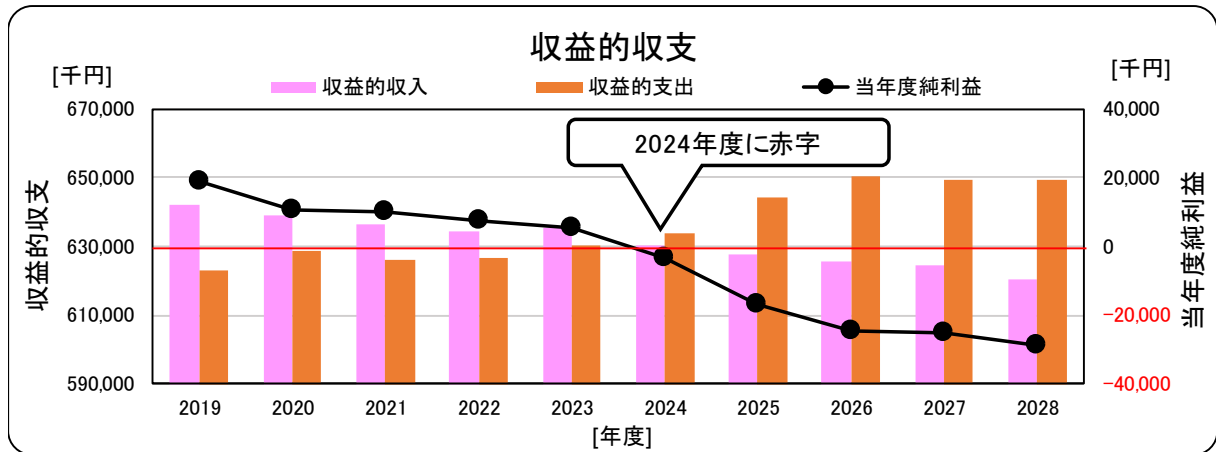
シミュレーション条件

シミュレーション	条件	備考
①	企業債：なし 料金改定：なし	2017年度 現行料金
②	企業債：各年度で事業費の30%借り入れ 料金改定：2023年度に5%改定	—
③	企業債：各年度で事業費の30%借り入れ 料金改定：2023年度に10%改定	—
④	企業債：各年度で事業費の30%借り入れ 料金改定：2023年度に15%改定	—

【シミュレーション①（現行料金）】

計画期間において、「シミュレーション①」では、2024年度に収益的収支が赤字となります。

また、資本的収支の不足額を補う、補てん財源も2024年度には資金ショートするため、事業の継続が難しくなります。



シミュレーション①収益的収支

区分	年度	2016 決算	2017 決算	2018 推計・予算	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	
収益的収入	営業収入	609,083	609,864	641,377	641,899	639,232	636,429	634,462	635,549	630,183	627,455	625,367	624,476	620,477	
	営業収益	597,248	596,933	597,652	598,699	596,261	595,224	594,251	595,079	591,010	588,481	586,083	585,197	581,220	
	給水収益	590,963	588,994	591,067	591,321	588,668	587,631	586,658	587,486	587,486	583,417	580,888	578,490	573,627	
	受託工事収益	4,181	5,746	4,676	5,500	5,500	5,500	5,500	5,500	5,500	5,500	5,500	5,500	5,500	
	その他の営業収益	2,104	2,193	1,909	1,878	2,093	2,093	2,093	2,093	2,093	2,093	2,093	2,093	2,093	
	営業外収益	11,835	12,931	43,725	43,200	42,971	41,205	40,211	40,470	40,470	39,173	38,974	39,284	39,279	39,257
	受取利息	985	518	510	510	510	510	510	510	510	510	510	510	510	510
	長期前受金戻入	5,640	7,591	37,641	36,797	36,568	34,802	33,880	33,880	34,062	32,770	32,571	32,881	32,876	32,854
	その他営業外収益	5,210	4,822	5,574	5,893	5,893	5,893	5,893	5,893	5,893	5,893	5,893	5,893	5,893	5,893
	収益的支出	615,613	622,733	637,160	622,781	628,889	626,289	626,826	630,161	633,754	644,307	650,252	649,398	649,265	641,088
営業費用	577,840	587,468	604,667	593,139	602,180	602,596	606,237	612,765	619,384	632,237	640,152	640,328	640,328	641,088	
人件費	23,197	23,891	24,625	23,699	24,625	24,625	24,625	24,625	24,625	24,625	24,625	24,625	24,625	24,625	
動力費	8,729	9,329	10,491	10,536	10,448	10,430	10,412	10,399	10,310	10,355	10,310	10,268	10,224	10,181	
修繕費	33,221	50,920	34,658	32,156	29,511	29,511	29,511	29,511	29,511	29,511	29,511	29,511	29,511	29,511	
その他経費	303,703	317,309	342,587	333,878	339,464	339,461	339,459	339,458	339,458	339,441	339,441	339,441	339,437	339,431	
減価償却費	182,444	178,650	178,204	181,319	186,581	187,018	190,679	192,221	203,890	216,793	224,756	224,980	225,789	225,789	
資産減耗費	26,546	7,369	14,102	11,551	11,551	11,551	11,551	11,551	11,551	11,551	11,551	11,551	11,551	11,551	
営業外費用	37,773	35,265	32,493	29,642	26,709	23,693	20,589	20,589	17,396	14,370	12,070	10,100	9,070	8,177	
支払利息	37,766	35,254	32,483	29,632	26,699	23,683	20,579	20,579	17,386	14,360	12,060	10,090	9,060	8,167	
その他営業外費用	7	11	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	
当年度純利益	▲ 6,530	▲ 12,869	4,217	19,118	10,343	10,140	7,636	5,388	▲ 3,571	▲ 16,852	▲ 24,885	▲ 24,922	▲ 28,788		

(千円,税抜き)

シミュレーション①資本的収支

区分	年度	2016 決算	2017 決算	2018 推計・予算	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028
資本的収入	企業債	30,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	他会計負担金	7,985	1,037	519	2,508	1,254	1,254	1,254	1,254	1,254	1,254	1,254	1,254	1,254
	国(都道府県)補助金	0	24,761	15,120	9,900	0	16,598	14,154	16,132	28,611	14,189	14,189	16,788	7,211
	工事負担金	0	7,992	8,964	16,558	8,279	8,279	8,279	8,279	8,279	8,279	8,279	8,279	8,279
	その他	9,990	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
資本的支出	183,800	299,152	296,326	335,669	384,843	471,022	414,903	438,048	370,913	540,284	318,999	251,258	308,757	
建設改良費	83,731	195,479	189,881	226,373	272,614	355,776	296,554	249,371	448,930	264,588	202,913	262,941	262,941	
企業償還金	100,069	103,673	106,445	109,296	112,229	115,246	118,349	121,542	92,695	91,354	54,411	48,345	45,816	
資本的収支不足額	135,825	265,362	271,723	306,703	375,310	461,489	388,772	347,226	412,383	502,140	295,277	224,937	292,013	

(千円,税込み)

シミュレーション①補てん財源残高

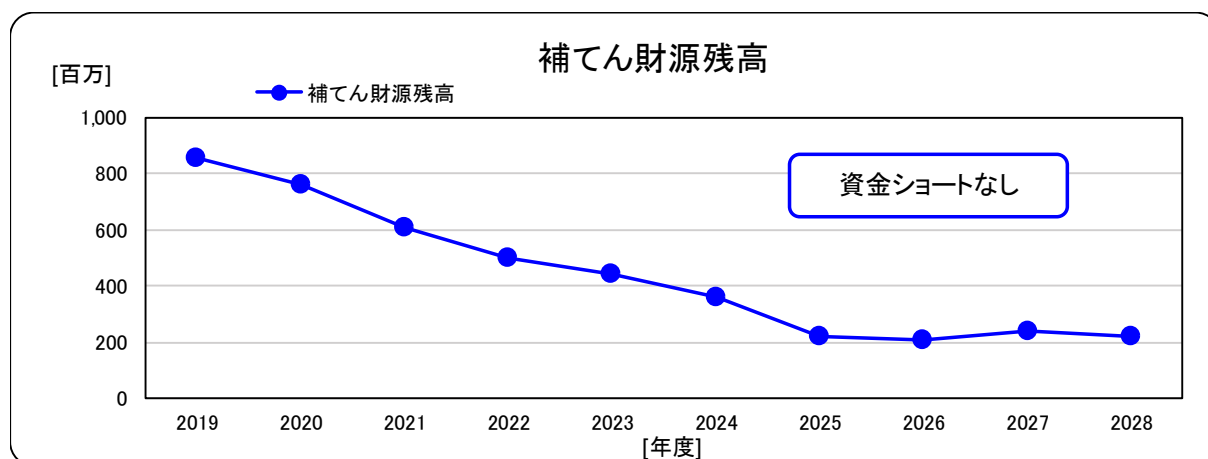
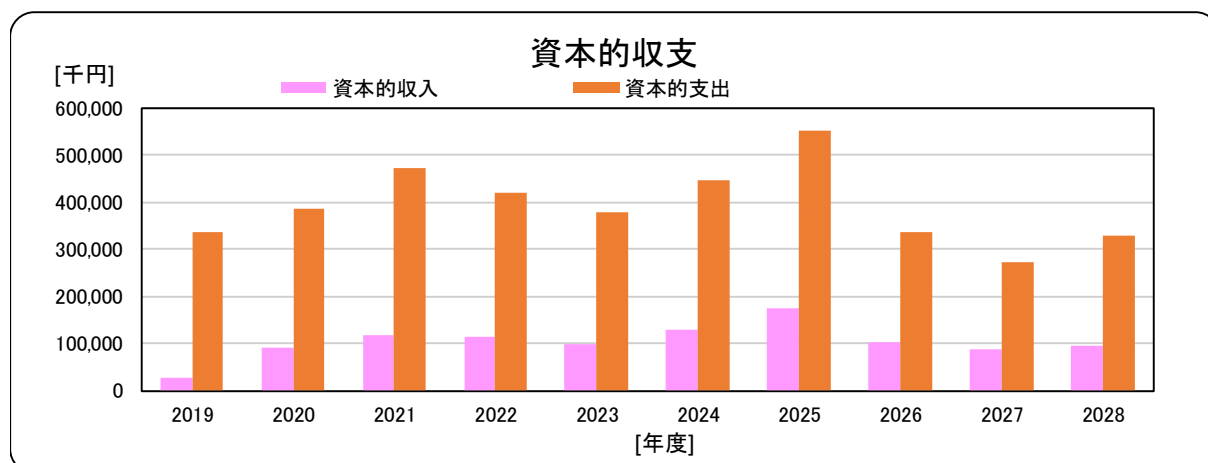
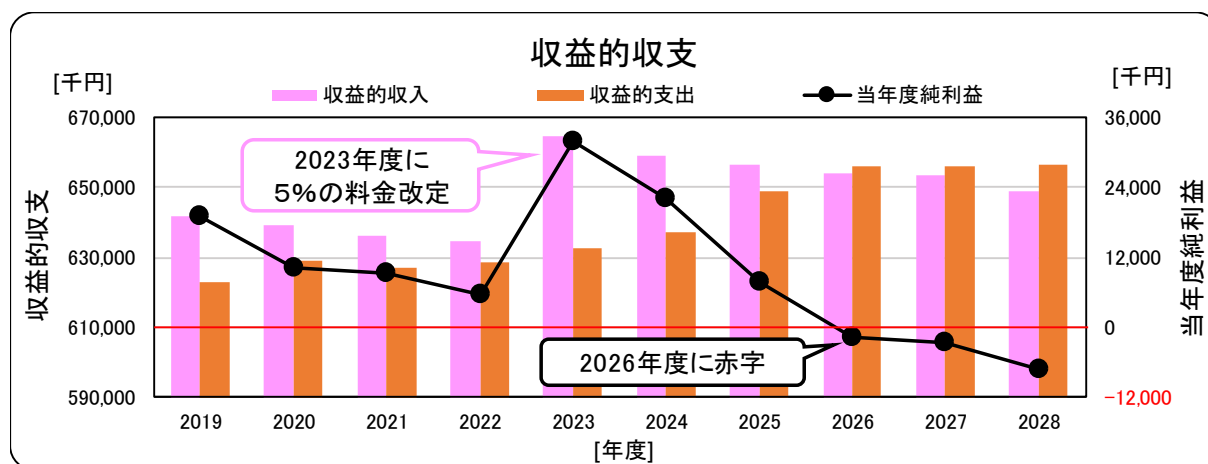
区分	年度	2016 決算	2017 決算	2018 推計・予算	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028
補てん財源	前年度補てん財源残高	1,233	1,297	1,211	946	858	677	421	232	84	▲ 121	▲ 407	▲ 503	▲ 534
財源	財源	1,297	1,211	946	858	677	421	232	84	▲ 121	▲ 407	▲ 503	▲ 534	▲ 628
補てん財源	補てん財源対前年度増減額	64	▲ 86	▲ 265	▲ 88	▲ 181	▲ 256	▲ 189	▲ 148	▲ 37	▲ 286	▲ 96	▲ 31	▲ 94

(百万円)

【シミュレーション②（企業債の借り入れあり、5%改定）】

計画期間において、「シミュレーション②」では、2023年度に5%の料金改定を行い、一時的に料金収入が上がりますが、収益的支出が増加する分、2026年度には収益的収支が赤字となります。

補てん財源は計画期間をとおしてプラスとなるため、事業の継続は可能となります。また、最終年度（2028年度）の残高は2億2千万円程度となり、2018年度値の約24%となります。



シミュレーション②収益的収支

区分	年度	2016 決算	2017 決算	2018 推計・予算	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	
収益的収入	営業収入	609,083	609,864	641,377	641,899	639,232	636,429	634,462	664,920	659,350	656,497	654,288	653,353	649,155	
	営業収益	597,248	596,933	597,652	598,699	596,261	595,224	594,251	624,450	620,177	617,523	615,004	614,074	609,898	
	給水収益	590,963	588,994	591,067	591,321	588,668	587,631	586,658	616,857	612,584	609,930	607,411	606,481	602,305	
	受託工事収益	4,181	5,746	4,676	5,500	5,500	5,500	5,500	5,500	5,500	5,500	5,500	5,500	5,500	
	その他の営業収益	2,104	2,193	1,909	1,878	2,093	2,093	2,093	2,093	2,093	2,093	2,093	2,093	2,093	
	営業外収益	11,835	12,931	43,725	43,200	42,971	41,205	40,211	40,211	40,470	39,173	38,974	39,284	39,279	39,257
	受取利息	985	518	510	510	510	510	510	510	510	510	510	510	510	
	長期前受金戻入	5,640	7,591	37,641	36,797	36,568	34,802	33,880	34,067	32,770	32,571	32,881	32,876	32,854	
	その他営業外収益	5,210	4,822	5,574	5,893	5,893	5,893	5,893	5,893	5,893	5,893	5,893	5,893	5,893	
	収益的支出	615,613	622,733	637,160	622,781	628,889	627,083	628,657	632,870	637,189	648,745	655,998	655,912	656,369	
営業費用	577,840	587,468	604,667	593,139	602,180	602,596	606,237	612,779	619,398	640,166	640,341	641,101	641,101		
人件費	23,197	23,891	24,625	23,699	24,625	24,625	24,625	24,625	24,625	24,625	24,625	24,625	24,625		
動力費	8,729	9,329	10,491	10,536	10,448	10,430	10,412	10,399	10,310	10,268	10,268	10,224	10,181		
修繕費	33,221	50,920	34,658	32,156	29,511	29,511	29,511	29,511	29,511	29,511	29,511	29,511	29,511		
その他経費	303,703	317,309	342,587	333,878	339,464	339,461	339,459	339,472	339,466	339,455	339,460	339,455	339,450		
減価償却費	182,444	178,650	178,204	181,319	186,581	187,018	190,679	197,221	203,890	224,756	224,756	224,980	225,789		
資産減耗費	26,546	7,369	14,102	11,551	11,551	11,551	11,551	11,551	11,551	11,551	11,551	11,551	11,551		
営業外費用	37,773	35,265	32,493	29,642	26,709	24,487	22,420	22,420	20,091	17,791	16,495	15,832	15,571		
支払利息	37,766	35,254	32,483	29,632	26,699	24,477	22,410	22,410	20,081	17,781	16,485	15,822	15,561		
その他営業外費用	7	11	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10		
当年度純利益	▲ 6,530	▲ 12,869	4,217	19,118	10,343	9,346	5,805	32,050	22,161	7,752	▲ 1,710	▲ 2,559	▲ 7,214		

(千円、税抜き)

シミュレーション②資本的収支

区分	年度	2016 決算	2017 決算	2018 推計・予算	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028
資本的収入	企業債	47,975	33,790	24,603	28,966	91,317	116,266	115,097	98,498	129,271	172,823	103,099	87,195	95,626
	他会計負担金	30,000	0	0	0	81,784	106,733	88,966	74,811	103,606	134,679	79,377	60,874	78,882
	国(都道府県)補助金	7,985	1,037	519	2,508	1,254	1,254	1,254	1,254	1,254	1,254	1,254	1,254	1,254
	工事負担金	0	24,761	15,120	9,900	0	16,598	0	16,598	14,154	16,132	28,611	14,189	16,788
	その他	9,990	7,992	8,964	16,558	8,279	8,279	8,279	8,279	8,279	8,279	8,279	8,279	8,279
資本的支出	183,800	299,152	296,326	335,669	384,843	473,373	420,346	420,346	378,968	448,334	553,652	336,372	271,087	330,534
建設改良費	83,731	195,479	189,881	226,373	272,614	355,776	296,554	296,554	249,371	345,353	448,930	264,588	202,913	262,941
企業償還金	100,069	103,673	106,445	109,296	112,229	117,597	123,792	123,792	129,597	102,981	104,722	71,784	68,174	67,593
資本的収支不足額	135,825	265,362	271,723	306,703	293,526	357,107	305,249	305,249	280,470	319,063	380,829	233,273	183,892	234,908

(千円、税込み)

シミュレーション②補てん財源残高

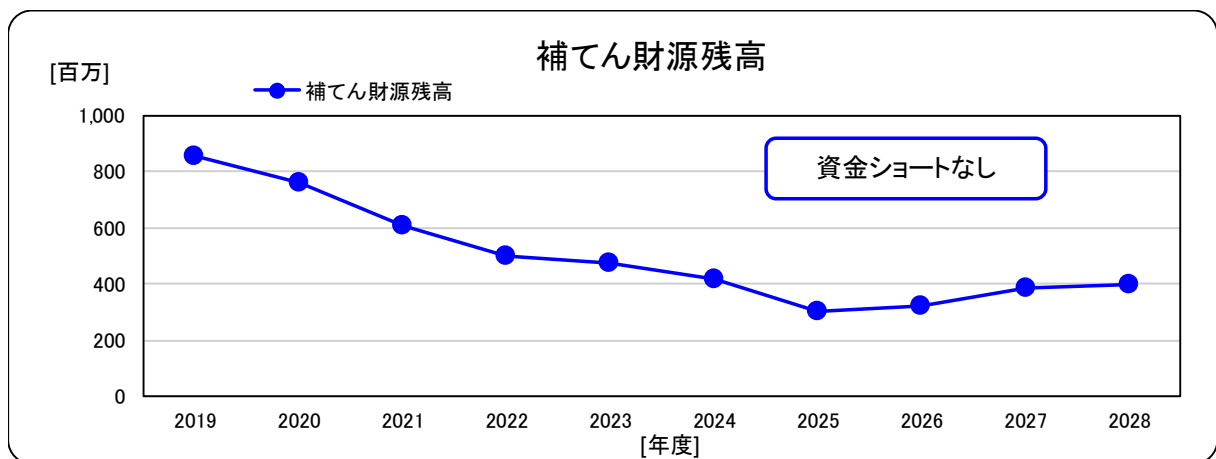
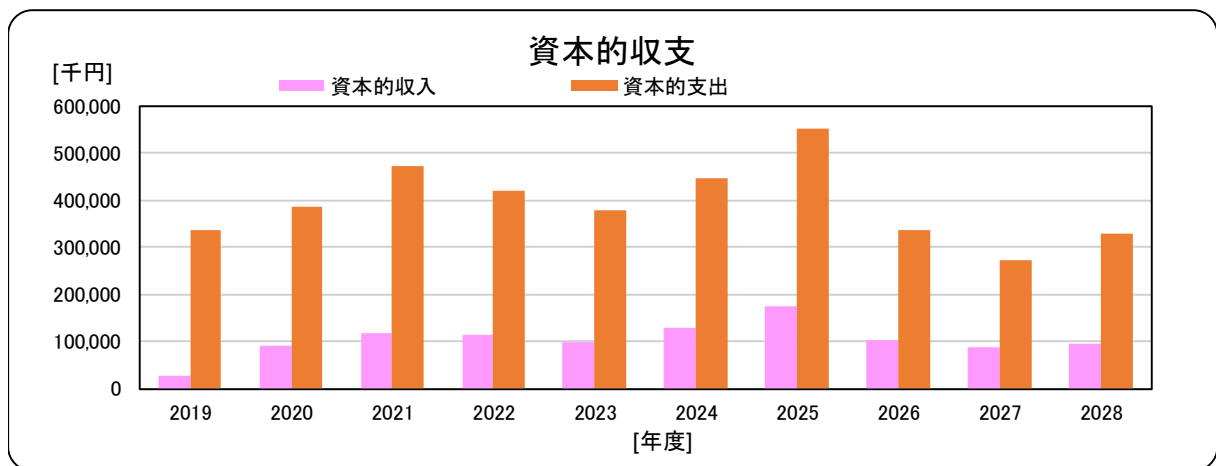
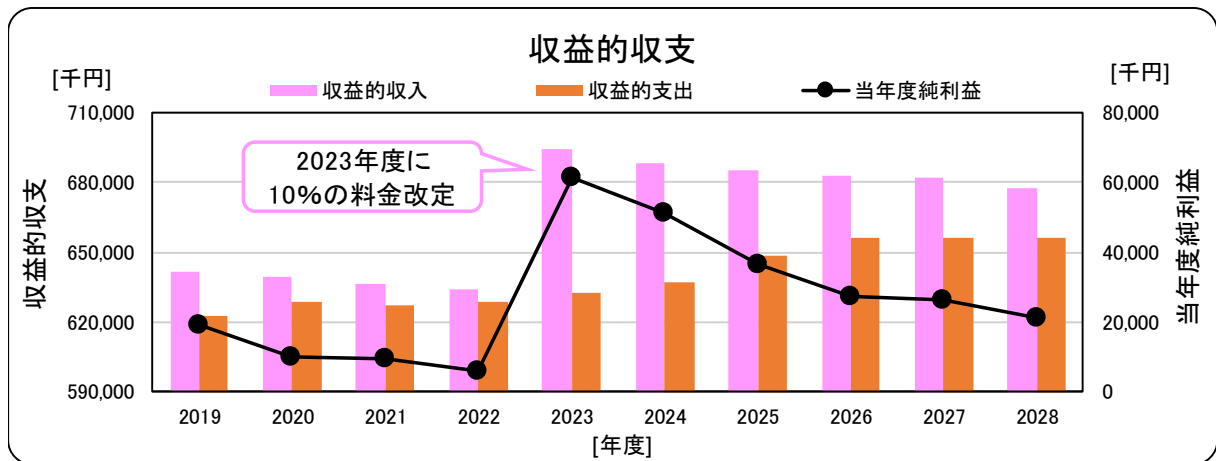
区分	年度	2016 決算	2017 決算	2018 推計・予算	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028
補てん財源残高		1,233	1,297	1,211	946	858	759	606	499	445	359	218	208	240
財源		1,297	1,211	946	858	759	606	499	445	359	218	208	240	224
補てん財源増減		64	▲ 86	▲ 265	▲ 88	▲ 99	▲ 153	▲ 107	▲ 54	▲ 86	▲ 141	▲ 10	32	▲ 16

(百万円)

【シミュレーション③（企業債の借り入れあり、10%改定）】

計画期間において、「シミュレーション③」では、2023年度に10%の料金改定を行い、一時的に料金収入が上がりますが、収益的支出が増加する分、2028年度にかけて逡減する見込みです。

補てん財源は計画期間をとおしてプラスとなるため、事業の継続は可能となります。また、最終年度（2028年度）の残高は4億円程度となり、2018年度値の約42%となります。



シミュレーション③収益的収支

区分	年度	2016 決算	2017 決算	2018 推計・予算	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	
収益的収入	営業収入	609,083	609,864	641,377	641,899	639,232	636,429	634,462	694,291	688,518	685,538	683,209	682,230	677,834	
	営業収益	597,248	596,933	597,652	598,699	596,261	595,224	594,251	653,821	649,345	646,564	643,925	642,951	638,577	
	給水収益	590,963	588,994	591,067	591,321	588,668	587,631	586,658	646,228	641,752	638,971	636,332	635,358	630,984	
	受託工事収益	4,181	5,746	4,676	5,500	5,500	5,500	5,500	5,500	5,500	5,500	5,500	5,500	5,500	
	その他の営業収益	2,104	2,193	1,909	1,878	2,093	2,093	2,093	2,093	2,093	2,093	2,093	2,093	2,093	
	営業外収益	11,835	12,931	43,725	43,200	42,971	41,205	40,211	40,211	40,470	39,173	38,974	39,284	39,279	39,257
	受取利息	985	518	510	510	510	510	510	510	510	510	510	510	510	
	長期前受金戻入	5,640	7,591	37,641	36,797	36,568	34,802	33,880	33,880	34,067	32,770	32,571	32,881	32,876	32,854
	その他営業外収益	5,210	4,822	5,574	5,893	5,893	5,893	5,893	5,893	5,893	5,893	5,893	5,893	5,893	5,893
	収益的支出	615,613	622,733	637,160	622,781	628,889	627,083	628,657	637,202	632,883	637,202	648,759	656,011	655,925	656,382
営業費用	577,840	587,468	604,667	593,139	602,180	602,596	606,237	612,792	612,792	619,411	632,264	640,179	640,354	641,114	
人件費	23,197	23,891	24,625	23,699	24,625	24,625	24,625	24,625	24,625	24,625	24,625	24,625	24,625	24,625	
動力費	8,729	9,329	10,491	10,536	10,448	10,430	10,412	10,412	10,399	10,355	10,310	10,268	10,224	10,181	
修繕費	33,221	50,920	34,658	32,156	29,511	29,511	29,511	29,511	29,511	29,511	29,511	29,511	29,511	29,511	
その他経費	303,703	317,309	342,587	333,878	339,464	339,461	339,459	339,459	339,485	339,479	339,474	339,468	339,463	339,457	
減価償却費	182,444	178,650	178,204	181,319	186,581	187,018	190,679	190,679	197,221	203,890	216,793	224,756	224,980	225,789	
資産減耗費	26,546	7,369	14,102	11,551	11,551	11,551	11,551	11,551	11,551	11,551	11,551	11,551	11,551	11,551	
営業外費用	37,773	35,265	32,493	29,642	26,709	24,487	22,420	22,420	20,091	17,791	16,495	15,832	15,571	15,268	
支払利息	37,766	35,254	32,483	29,632	26,699	24,477	22,410	22,410	20,081	17,781	16,485	15,822	15,561	15,258	
その他営業外費用	7	11	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	
当年度純利益	▲ 6,530	▲ 12,869	4,217	19,118	10,343	9,346	5,805	5,805	61,408	51,316	36,779	27,198	26,305	21,452	

(千円,税抜き)

シミュレーション③資本的収支

区分	年度	2016 決算	2017 決算	2018 推計・予算	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	
資本的収入	企業債	47,975	33,790	24,603	28,966	91,317	116,266	115,097	98,498	129,271	172,823	103,099	87,195	95,626	
	他会計負担金	30,000	0	0	0	81,784	106,733	88,966	74,811	103,606	134,679	79,377	60,874	78,882	
	国(都道府県)補助金	7,985	1,037	519	2,508	1,254	1,254	1,254	1,254	1,254	1,254	1,254	1,254	1,254	
	工事負担金	0	24,761	15,120	9,900	0	16,598	0	16,598	14,154	16,132	28,611	14,189	16,788	7,211
	その他	9,990	7,992	8,964	16,558	8,279	8,279	8,279	8,279	8,279	8,279	8,279	8,279	8,279	8,279
資本的支出	183,800	299,152	296,326	335,669	384,843	473,373	420,346	420,346	378,968	448,334	553,652	336,372	271,087	330,534	
建設改良費	83,731	195,479	189,881	226,373	272,614	355,776	296,554	296,554	249,371	345,353	448,930	264,588	202,913	262,941	
企業償還金	100,069	103,673	106,445	109,296	112,229	117,597	123,792	123,792	129,597	102,981	104,722	71,784	68,174	67,593	
資本的収支不足額	135,825	265,362	271,723	306,703	293,526	357,107	305,249	305,249	280,470	319,063	380,829	233,273	183,892	234,908	

(千円,税込み)

シミュレーション③補てん財源残高

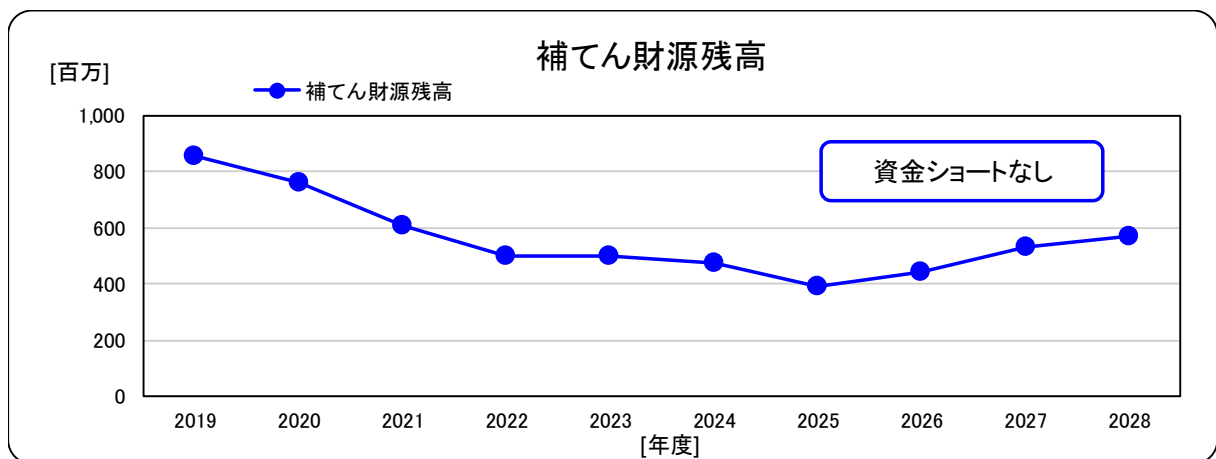
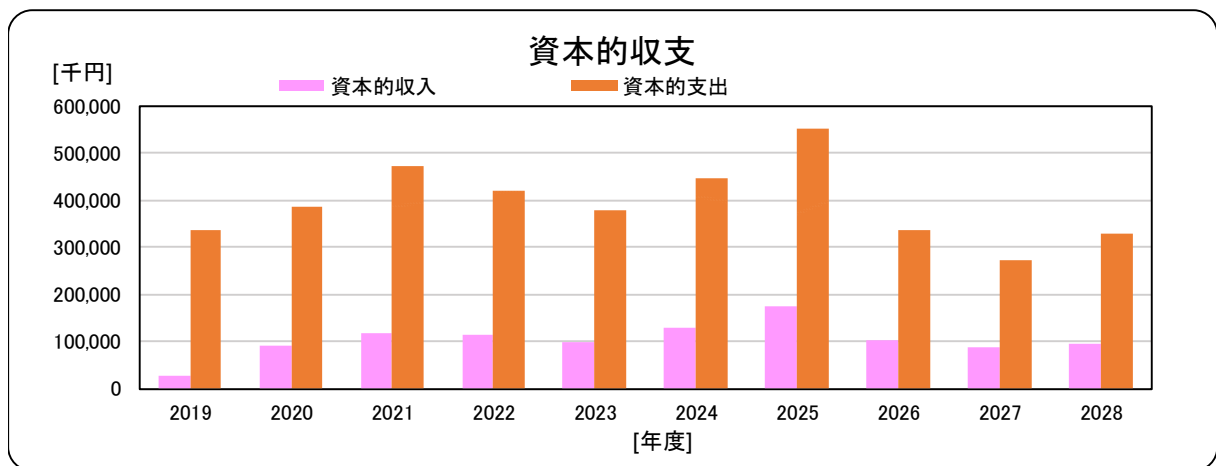
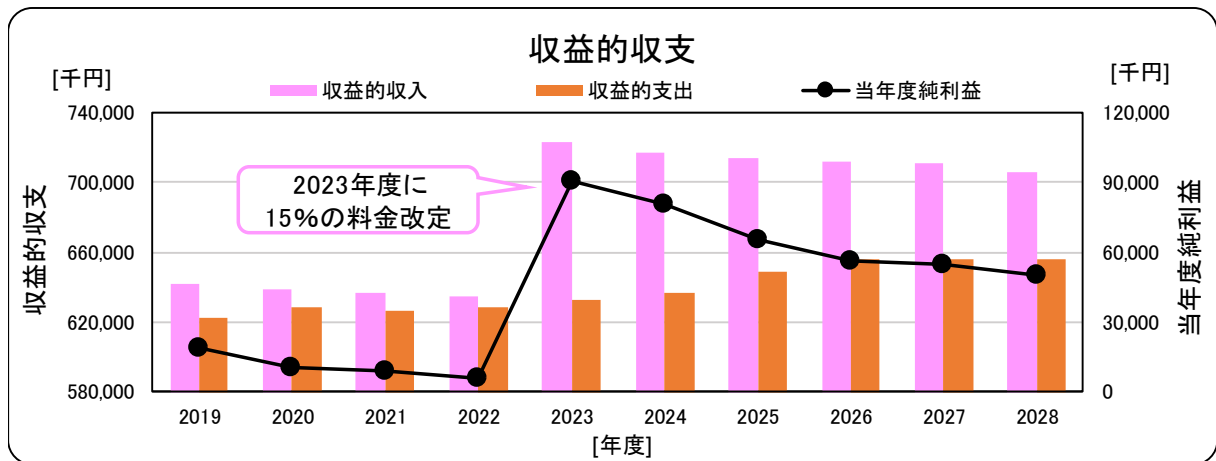
区分	年度	2016 決算	2017 決算	2018 推計・予算	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028
補てん財源	1,233	1,297	1,211	946	858	858	759	606	499	474	418	306	324	386
前年度補てん財源残高	1,297	1,211	946	858	759	606	499	499	474	418	306	324	386	398
補てん財源増減	64	▲ 86	▲ 265	▲ 88	▲ 99	▲ 107	▲ 153	▲ 107	▲ 25	▲ 56	▲ 112	18	62	12

(百万円)

【シミュレーション④（企業債の借り入れあり、15%改定）】

計画期間において、「シミュレーション④」では、2023年度に15%の料金改定を行い、一時的に料金収入が上がりますが、収益的支出が増加する分、2028年度にかけて逡減する見込みです。

補てん財源は計画期間をとおしてプラスとなるため、事業の継続は可能となります。また、最終年度（2028年度）の残高は5億7千万円程度となり、2018年度値の約60%となります。



シミュレーション④収益的収支

区分	年度	2016 決算	2017 決算	2018 推計・予算	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	
収益的収入	営業収入	609,083	609,864	641,377	641,899	639,232	636,429	634,462	723,662	717,686	714,579	712,130	711,107	706,512	
	営業収益	597,248	596,933	597,652	598,699	596,261	595,224	594,251	683,192	678,513	675,605	672,846	671,828	667,255	
	給水収益	590,963	588,994	591,067	591,321	588,668	587,631	586,658	670,920	675,599	668,012	665,253	664,235	659,662	
	受託工事収益	4,181	5,746	4,676	5,500	5,500	5,500	5,500	5,500	5,500	5,500	5,500	5,500	5,500	
	その他の営業収益	2,104	2,193	1,909	1,878	2,093	2,093	2,093	2,093	2,093	2,093	2,093	2,093	2,093	
	営業外収益	11,835	12,931	43,725	43,200	42,971	41,205	40,211	40,211	40,470	39,173	38,974	39,284	39,279	39,257
	受取利息	985	518	510	510	510	510	510	510	510	510	510	510	510	
	長期前受金戻入	5,640	7,591	37,641	36,797	36,568	34,802	33,880	33,880	34,067	32,770	32,571	32,881	32,876	
	その他営業外収益	5,210	4,822	5,574	5,893	5,893	5,893	5,893	5,893	5,893	5,893	5,893	5,893	5,893	
	収益的支出	615,613	622,733	637,160	622,781	628,889	627,083	628,657	632,897	632,897	637,216	648,772	656,025	655,939	656,396
営業費用	577,840	587,468	604,667	593,139	602,180	602,596	606,237	612,806	612,806	619,425	632,277	640,193	640,368	641,128	
人件費	23,197	23,891	24,625	23,699	24,625	24,625	24,625	24,625	24,625	24,625	24,625	24,625	24,625	24,625	
動力費	8,729	9,329	10,491	10,536	10,448	10,430	10,412	10,399	10,399	10,310	10,268	10,268	10,224	10,181	
修繕費	33,221	50,920	34,658	32,156	29,511	29,511	29,511	29,511	29,511	29,511	29,511	29,511	29,511	29,511	
その他経費	303,703	317,309	342,587	333,878	339,464	339,461	339,459	339,459	339,499	339,482	339,482	339,477	339,477	339,471	
減価償却費	182,444	178,650	178,204	181,319	186,581	187,018	190,679	197,221	203,890	216,793	224,756	224,980	225,789		
資産減耗費	26,546	7,369	14,102	11,551	11,551	11,551	11,551	11,551	11,551	11,551	11,551	11,551	11,551		
営業外費用	37,773	35,265	32,493	29,642	26,709	24,487	22,420	22,420	20,091	17,791	16,495	15,832	15,571	15,268	
支払利息	37,766	35,254	32,483	29,632	26,699	24,477	22,410	22,410	20,081	17,781	16,485	15,822	15,561	15,258	
その他営業外費用	7	11	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	
当年度純利益	▲6,530	▲12,869	4,217	19,118	10,343	9,346	5,805	5,805	90,765	80,470	65,807	56,105	55,168	50,116	

(千円,税抜き)

シミュレーション④資本的収支

区分	年度	2016 決算	2017 決算	2018 推計・予算	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	
資本的収入	企業債	47,975	33,790	24,603	28,966	91,317	116,266	115,097	98,498	129,271	172,823	103,099	87,195	95,626	
	他会計負担金	30,000	0	0	0	81,784	106,733	88,966	74,811	103,606	134,679	79,377	60,874	78,882	
	国(都道府県)補助金	7,985	1,037	519	2,508	1,254	1,254	1,254	1,254	1,254	1,254	1,254	1,254	1,254	
	工事負担金	0	24,761	15,120	9,900	0	16,598	0	16,598	14,154	16,132	28,611	14,189	16,788	7,211
	その他	9,990	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
資本的支出	183,800	299,152	296,326	335,669	384,843	473,373	420,346	420,346	378,968	448,334	553,652	336,372	271,087	330,534	
建設改良費	83,731	195,479	189,881	226,373	272,614	355,776	296,554	296,554	249,371	345,353	448,930	264,588	202,913	262,941	
企業償還金	100,069	103,673	106,445	109,296	112,229	117,597	123,792	123,792	129,597	102,981	104,722	71,784	68,174	67,593	
資本的収支不足額	135,825	265,362	271,723	306,703	293,526	357,107	305,249	305,249	280,470	319,063	380,829	233,273	183,892	234,908	

(千円,税込み)

シミュレーション④補てん財源残高

区分	年度	2016 決算	2017 決算	2018 推計・予算	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028
補てん財源残高	1,233	1,297	1,211	946	858	858	759	606	499	504	476	393	441	531
財源	1,297	1,211	946	858	759	606	499	499	504	476	393	441	531	572
補てん財源増減	64	▲86	▲265	▲88	▲99	▲153	▲107	▲107	5	▲28	▲83	48	90	41

(百万円)

7 フォローアップ

今後は、健全な経営を維持するために、PDCA サイクル（Plan：計画⇒Do：実行⇒Check：評価⇒Action：改善）を活用し、毎年度進捗管理を行うとともに、「投資・財政計画」と実績の乖離を検証するだけでなく、将来予測方法や「収支ギャップ」の解消に向けた取組等について検証し、概ね3年から5年ごとに必要に応じて見直し（ローリング）を行います。